

No	科目	出題内容	正解	正答率※	講 評
1	文章理解 (現代文)	内容把握	4	A	【文章理解（現代文）】 例年どおり、内容把握4題、空欄補充1題、文章整序1題、計6題の出題であった。2025年に教養区分が新設されて以降、現代文は易化傾向が続いている。内容把握、空欄補充とも、誤肢の内容は本文から読み取れない、もしくは本文に反することが明白である。また文章整序も、リード文に続くのがDだと判断できれば、その後の並びも確定しやすい出題になっている。他受験生に差を付けられないためにも、現代文はできるだけ全問正解を目指したいレベルである。 【文章理解（英文）】 昨年は削除されていた文章整序が再び出題され、内容把握2問、文章整序1問、空欄補充1問の全4問構成となった。昨年の英文の問題が全体的に易しかった反動から、本年は解きにくい問題が並んでおり、成績診断のデータではNo. 7, 8, 9の全体正答率は6割前後、No. 10は4割未満であった。 【判断推理】 出題数は例年どおり7題（No. 11～17、No. 17は計量以外の図形）で、入門レベルから標準レベルの問題で構成されている。No. 12の集合算は、「最も少ない場合の人数」、「最も多い場合の人数」を考えるので、ベン図ではなく、「過去問解きまくり！②『判断推理・図形』問題132の解説にあるような線分図でまとめるとよい。No. 16では、「Kマスター数的処理」の「01-10 推理」例題4の類題が出題されたので、LEC生にはできてほしい問題である。No. 17は、表の情報から1辺の長さが2の立方体の各面の状況を確認するとよい。すると、1辺の長さ1の黒の立方体がL字型を描くように3個並べられている面が1つだけあり、これを満たす図の組合せが正解肢である。 【数的推理】 出題数は例年どおり4題（No. 18～21、No. 21は図形の計量）で、昨年度より若干難しくなった印象である。No. 18は、「砂糖水30kgをくみ出して、新しい水30kgの足す」作業の前と後の砂糖の量に加え、作業1回あたりの砂糖の減少量も計算し、これら3点の関係式を作ることで求める値が得られる。No. 19は、図形の面積が最大値をとるときのP、Q、Rの位置を考えると、それまでにP、Q、Rがいずれもちょうど数往復（1往復、2往復など）もしくは数往復半（1.5往復、2.5往復など）移動する必要がある。その際、問題文にある同じ距離を進むときの時間（10、15、18）を片道分の移動にかかる時間とみなし、これらの最小公倍数の分だけ移動に時間をかけるとすると、3点がちょうど数往復もしくは数往復半移動する状況が作れる。このときのRが往復した数から、求める値を得ることができる。 【資料解釈】 出題数は例年どおり3題（No. 22～24）で、昨年度と同じく標準的な問題で構成されていた。No. 22の累積相対度数のグラフは、傾きが大きい時間帯ほど来館者数が多くなることを押さえ、正解肢を選んでいただきたい。No. 23は、前回の調査の結果について考える選択肢（肢5以外）では計算量が多くなる傾向があるが、比較対象が少なく（前回の中学校と高校のPTA会費のみ）、今回の結果を考えなくてよい肢4から考えると処理が少なく、早い段階で正解肢を選ぶことができる。No. 24は、肢5の検討で「X県、Y県、Z県以外の地域の人口÷X県、Y県、Z県以外の面積」を考えなくてはならず、他の選択肢と比べ考える量が多くなるので、後回しにして他の選択肢から検討するとよい。 【時事】 No. 25自然科学の動き、No. 26芸術をめぐる動き、No. 27国際情勢など、の3問は、「時事の話題＋自然科学・人文科学・社会科学の基礎知識」という形式をとっていた。この3問は時事問題としては選択肢の正誤を見極めることが難しいものもあるが、それぞれ自然科学や人文科学、社会科学の基礎知識でも正誤の判断ができるものが多かった。No. 28我が国の社会動向は、各選択肢が多岐にわたって出題されていたので、一見すると難解に思えるが、一般常識でも判別できる選択肢も多く、難易度は高いとは言えない。No. 29近年の学術的な発見や研究などは、従来の出題にはあまり見られないテーマであるが、いずれの選択肢も報道等でも取り上げられた事柄であり、日頃から時事に関心を持ち、自然科学や人文科学、社会科学の基本的事項を抑えていれば、正解できるはずである。 【情報】 出題数は例年どおり1題（No. 30）であった。国家公務員採用試験（総合職、専門職も含む）の基礎能力試験で情報が必須科目になって以降、初めて「アローダイアグラム」の問題が出題された。「Kマスター情報」の「02-06 アローダイアグラム」にて、クリティカルパスの作業時間数から最短の作業日数を導出する方法や、遅延した場合の作業日数の考え方について紹介している。出題された問題は、これらの基本事項を理解していれば、難なく正解肢を選ぶことができる。
2		内容把握	1	A	
3		内容把握	5	A	
4		内容把握	5	A	
5		文章整序	5	A	
6		空欄補充	1	A	
7	文章理解 (英文)	内容把握	2	A	
8		内容把握	4	B	
9		文章整序	3	A	
10		空欄補充	2	C	
11		論理（論理式）	1	A	
12	判断推理／ 数的推理	集合算	2	B	
13		対応関係	4	B	
14		位置関係	5	A	
15		順序関係	4	A	
16		推理	3	B	
17		立体図形の分割・構成	1	B	
18		濃度	2	B	
19		約数・倍数	2	C	
20		整数解	3	B	
21		平面図形の計量	4	B	
22		グラフ（相対度数）	2	A	
23		表（実数・増減率）	4	A	
24		表・グラフ（実数）	3	B	
25	時事	自然科学の動向	3	A	
26		芸術の動向	1	A	
27		近年の国際情勢など	4	B	
28		我が国の社会動向	3	A	
29		近年の学術的な発見や研究等	5	C	
30	情報	アローダイアグラム	5	B	

※ 正答率（A：60%以上、B：40%以上60%未満、C：40%未満）は、LEC公務員試験 受験生応援企画『本試験無料成績診断』のデータ（6/8時点）に基づいて算出しています。本成績診断のご利用方法等の詳細は、LEC公務員Webサイトの専用ページ（<https://www.lec-jp.com/koumuin/juken/seiseki/>）にてご案内しています。

